

2021 度 事業報告書

2021 年4月1日から

1 年3月31日まで

特定非営利活動法人ユニカセ・ジャパン

1 事業の成果

フィリピンの恵まれない環境下で生まれ育った青少年たちのために実践的な育成事業を実施しながら、日本とフィリピン双方の青少年の成長と交流を促進する事業を継続している。
フィリピンの青少年たちの日本研修を実施したり、日本の大学生を学生スタッフとして受け入れ、ビジネス的なアプローチの仕方や事業展開するための企画運営を指導し、学生たちの実践の場を提供している。
また青少年問題や国際協力を考えるための講演会やイベントなどを行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動の係る事業

(単位:円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施報告	事業費の金額
フィリピン人青少年および日本人青少年の人材育成のための教育、研修などを行う事業	1. フィリピン人青少年の人材育成のための研修/ワークショップ ・英語のプレゼンスキルアップトレーニング ・ビジネスマナーマニュアル作成 ・ビジネスマナー習得研修 ・キャリアアップ研修 ・マナー教育教材作成 ※フィリピン人青少年リーダーによるプレゼンテーション経験、ソーシャルビジネスの取り組みの必要性の広報等 ※パートナー団体とのコラボ事業	2021年4月 ～2022年3月	フィリピン・マカティ市、ケソン市、ラグナ地区など オンライン開催	5名	フィリピン人 7名	新型コロナウイルス感染症によるマニラ首都圏のMECQ (Modified Enhanced Community Quarantine) 措置の発令が続いたため、対面事業は実施不可ではあったが、オンラインを活用して実施。	¥170,000
	2. フィリピンにおける食育事業 栄養価の高い食事・間食の普及を通じた生活習慣改善 ①SNS食育事業 (Pumiya氏) ②パートナー団体とのコラボ事業 (Global Food Design & TOMOCHAN FOOD EMPIRE INC.)	2021年6月 ～2022年3月	フィリピン・マカティ市、ケソン市、バタタンガス地区など SNS配信 オンライン開催	14名	両事業とも2022年度より実施するための準備 ①フィリピン・マニラ首都圏在住の15歳～29歳の女性 (500名) ②フィリピン・バタタンガス在住の日系企業に勤務するフィリピン人 (2,000名)	①SNS食育報告内容: 2022年5月開始を目指す。事業計画の立案、インフルエンサーの調整、事業費用捻出のため公益信託今井記念海外協力基金と公益信託アドラ国際援助基金への助成申請を行った。	¥765,753
	3. フィリピン人青少年による子どもたちのためのオンライン学習サポート ※パートナー団体とのコラボ事業	2021年7月 ～2022年3月	フィリピン・カシグラハン地区など	5名	フィリピンの貧困の子ども 100名	チューター5名の育成によりフィリピンの貧困下の子ども100名にオンライン学習のサポートを実施。	¥645,607
	4. 日本人青少年のための人材育成事業 ・千年代とフィリピン人青少年のプレゼンテーション ・日比交流会 (U-International) ・子どもSDGsワークショップ (小学生対象)	2021年4月 ～2022年3月	ユニカセ・ジャパン事務局 オンライン開催	10名	SDGsを学びたい小学生、ソーシャルビジネスや国際協力に関心のある日本人高校生、大学生、社会人 30名	SDGsに関する社会、環境、経済の各課題について学生スタッフがリサーチし、小学生の子どもたちが「他人事ではなく、自分事として考える力」を培う内容を提供。	¥14,000
	5. 日本人青少年や社会人のための研修事業/教育プログラム (3ヵ月コース、1年コース等) ・ビジネスメール、企業往訪マナー等 ・プレゼンテーション研修 ・国際協力、CSR、CSV、ソーシャルビジネス等 ※パートナー団体とのコラボ事業	2021年4月 ～2022年3月	ユニカセ・ジャパン事務局 オンライン開催	3名	日本人ユニカセ学生スタッフ、社会人ボランティア 12名	2021年4月より、学生スタッフ12名に実施。	¥83,050
講演会、イベントの実施	1. 講演会 ①オンライン授業 (小中高生対象) ②オンライン&リアル講演会 (高校生～大学生対象)	2021年5月 ～2022年3月	全国の中学校～大学 でのリアル&オンライン開催	5名	女性起業家、ソーシャルビジネス、国際協力、海外での活動に関心のある日本人中学生、高校生、大学生、社会人 500名	オンライン及びリアル講演を12の大学に実施。	¥343,649
	2. オンライン&リアルイベント ①仮想ワークショップ ②ユニカセ説明会 ③NPO、国際協力に関わるフェスタへの協力、ブース出展、ワークショップ開催 ④チャリティイベント	2021年11月 ～2022年3月	関東地区	7名	ソーシャルビジネスや国際協力に関心のある日本人 30名	・ユニカセ説明会3回実施 (総参加者18人)。 ・SDGsを紹介するワークショップは11回 (総参加者30名)。	¥6,000
	3. ユニカセ主催アジアカンファレンス 「第6回 アジアカンファレンス2021」	2021年11月6日	JICA地球ひろば & オンライン開催	20名	ソーシャルビジネスや国際協力に関心のある日本人高校生、大学生、社会人 52名 +登壇者3名	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置のため、会場収容人数の制限を受け規模をかなり縮小し実施した。参加者: 52名。	¥126,003
	4. 広報活動 ニュースレター発行、活動紹介用SNS発信等	2021年4月 ～2022年3月	ユニカセ・ジャパン事務局	9名	ソーシャルビジネスや国際協力に関心のある日本人学生、社会人 1,000名	本年度より、Facebookに加え、InstagramやTwitterを毎週3～4回程度、活発に投稿するようになった。	¥0
日本とフィリピンの青少年相互理解のための教育的活動 (スタディツアー)	①海外の社会問題改善のため現地視察 (フィリピン等) ②国内での勉強会を含む視察	2021年11月～2022	①フィリピン等 (マカティ市/ケソン市等) JICA、日本大使館、ADR、Virtamie、KnK、Salt Payatas等 ②広島・福岡・長野等	なし	なし	新型コロナウイルス感染症による渡航が制限されたり、隔離措置が続いていたため、実施できなかった。	¥0
その他緊急支援事業	スーパー台風による被害地の食糧支援	2021年12月 ～2022年1月	フィリピン・ラグナ地区	5名	フィリピン人 100名	フィリピン人青少年たちが自主的に、ラグナ地区の被災者の家を1軒1軒訪問し、食料を配布。	¥30,000